

PLAZA IMS



2019/1月
Vol.6

プラザイムス イムス札幌消化器中央総合病院

「プラザイムス」は、患者様、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

外科 腹腔鏡手術

検査科の紹介

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。イムス札幌消化器中央総合病院の広報誌「プラザイムス」2019年1月号の発刊にあたり、ご挨拶申し上げます。

当院では昨年までの1～2年間で、急性期の診療体制を強化するため、A棟、B棟に加えて、新たにC棟を増築、手術室を3室に増やし、救急設備を充実させるなど、急性期病院としてパワーアップするべく、さまざまな強化を行って参りました。それに伴って、医師の体制につきましても、消化器内科医13人、外科医は6人に増員するとともに、複数の診療科を立ち上げ、これまでの6年ほどで病院全体の医師数を2倍以上に増員して参りました。これからの時代にマッチした急性期病院になるべく、診療体制そのものを強化し、さらに充実した医療を提供していく所存です。

当院は今年も、地域住民の皆様、医療機関の皆様から信頼される病院になることを目指し、さらなる医療レベルの向上を推進して参りますので、変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

院長 丹野誠志

外来診療予定表

平成31年1月時点

		月	火	水	木	金	土
午前 受付時間 8:30～11:30	消化器内科	○	○	○	○	○	○
	循環器内科			○		○	
	呼吸器内科	○	○	○	○	○	
	糖尿病内科	○				○	
	化学療法	○	○	○	○	○	
	泌尿器科		○				○(第1・3週)
	外科	○	○	○	○	○(乳腺/甲状腺)	○
	肛門外科	○		○			○
	腎臓内科	○					
	整形外科	○	○	○(第1・3・5週)	○	○	○
	脳神経外科		○	○		○	
	手外科(完全予約制)		○		○	○	
	形成外科		○		○		
	リンパ浮腫外科外来 (完全予約制)		○				
午後 受付時間 13:00～16:30	皮膚科		○	○	○	○	
	消化器内科	○	○	○	○	○	
	循環器内科	○	○(※1隔週)				
	呼吸器内科	○	○	○	○		
	糖尿病内科	○			○		
	泌尿器科				○		
	外科	○(乳腺/甲状腺) (第1.2.4.5週)	○	○	○	○	
	肛門外科	○(第1.2.4.5週)		○			
	腎臓内科		○	○	○		
	整形外科	○	○		○	○	
	脳神経外科	○	○もの忘れ(認知症)外来 完全予約制				
	皮膚科		○	○	○	○	

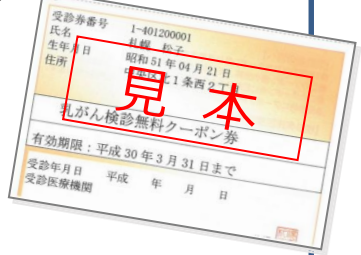
*1 火曜日午後の循環器内科外来は隔週のため、事前にご連絡ください。

インフォメーション

クーポン利用期限のご確認を！

- ・札幌市の乳がん検診無料クーポンは3月31日までです
- ・40歳の方は無料で乳がん検診が受けられます
- ・日曜日でも受診できる日があります

女性スタッフが対応します
(女性医師・女性技師)
※予約制ですので下記まで
お問い合わせください
予約TEL 011-555-2778



アクセス良好
便利・快適

アクセス

札幌駅よりJRで6分 の琴似駅より徒歩3分



電車・地下鉄をご利用の場合

JR函館本線「琴似駅」徒歩3分
JR学園都市線「八軒駅」徒歩15分
地下鉄東西線「琴似駅」2番出口より徒歩15分

バスをご利用の場合

(琴46) (琴40)系統「八軒2条1丁目」バス停下車 徒歩1分
(52)系統「JR琴似駅」バス停下車 徒歩3分

お車をご利用の場合

当院裏側の併設駐車場(無料)をご利用ください

診療受付時間 午前 8：30～11：30

午後 13：00～16：30

休診日 土曜午後、日曜、祝日、年末年始



イムス札幌消化器中央総合病院

〒063-0842札幌市西区八軒2条西1丁目1-1
TEL:011-611-1391 FAX:011-621-1100

IMSグループからのお知らせ

病院・介護施設選びに困ったら

二次検査(再検査・精密検査)の病院選びに困ったら

イムス総合サービスセンター(GSセンター)へ！



STEP 1
相談
STEP 2
情報提供
STEP 3
受診決定

GSセンターにお電話かHPのメールフォームでご相談を！
相談窓口専任スタッフがみなさまのお悩みをお伺いします。

IMSグループ医療機関の選定 医療機関・制度などの情報提供。GSセンターで可能なコーディネート内容の紹介など

ご希望とマッチングした際、IMSグループ医療機関へ受診決定！
【外来受診】受診希望施設へ受診日・時間(予約含む)・対象者さま基本情報等の連絡
【入院(所・居)・転院】希望施設の医療福祉相談室担当者を紹介

☎0800-800-1632

※[050]からはじまるIP電話および国際電話からはご利用いただけません。
受付時間／平日 8:30～17:30 土曜日 8:30～12:30
(日祝・年末年始休み)

イムス総合サービスセンター
http://www.ims.gr.jp/gscenter/

メールでカンタン！
IMSグループ病院での受診相談(無料)

gscenter@ims.gr.jp

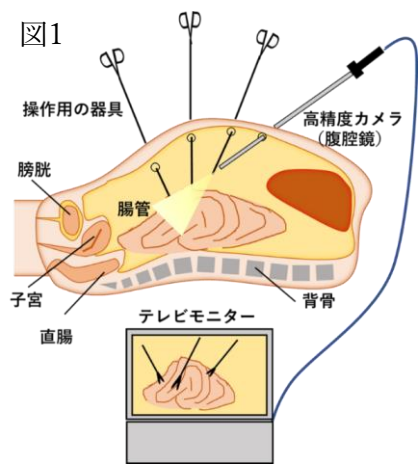
◎ 右のQRコードをご利用いただくと便利です。
◎ 24時間365日受付。2営業日以内にご返信します。



傷は小さく

精度は高く 腹腔鏡手術

腹腔鏡手術とは5ミリから1センチ程度の小さな穴をお腹にあけて、腹腔鏡（ふくくうきょう）というカメラを入れて、お腹の中をテレビモニターで映し出します。そして細い特殊な手術器具を入れて手術を行います（図1）。病変を取り出す際にはおへそを約5センチ切開して摘出します。



腹腔鏡手術は従来の手術に比べて傷が小さいため（図2）、手術後の痛みが少なく、体力の回復が早いという利点があります。また、お腹の臓器が空気に触れないため、癒着（臓器がくっつくこと）が起きにくく、胃腸の動きの回復も速やかです。細い血管や深くて狭いところも大きく見えるため、精度が高い手術をすることができます。

急性虫垂炎の手術

虫垂とは大腸の始まりにある細長い形をした腸管の一部です。この虫垂が急に腫れてくることもあり、いわゆる「盲腸」と呼ばれます。炎症が強くなると膿がたまって腹膜炎を起こすので、臨時手術を行います。腹腔鏡手術では3カ所の小さな傷で手術を行い、虫垂を切除します。昨年、当院では全ての虫垂切除術を腹腔鏡手術で行いました。

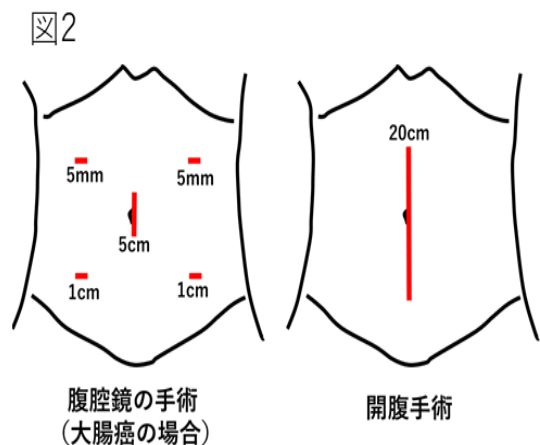
胆のう摘出術

胆石は頻度の高い疾患で、胆のうの炎症が強い場合は難易度が高くなりますが、昨年は開腹手術に移行することなく全例で腹腔鏡手術を行いました。

膵臓や肝臓の手術

膵尾部切除や肝部分切除術などの難易度が高い領域にも腹腔鏡手術を安全確実に適応してきており、徐々に症例数を増やしています。

一方で、腹腔鏡手術はテレビモニターを見ながら行う2次元的操作であり、小さい穴から操作するため動きに制限が加わります。正確で安全な手技を行うためには専用のトレーニングや日々の手術での研鑽・創意工夫が必要です。腹腔鏡手術を含めた内視鏡外科の安全な普及のために日本内視鏡外科学会では技術認定制度を設けています。



当院では消化器外科分野での技術認定医が在籍し、外科チームで安全で高度な内視鏡手技を提供しております。昨年は腹部手術全体の約7割にあたる320例を腹腔鏡で行いました。全ての

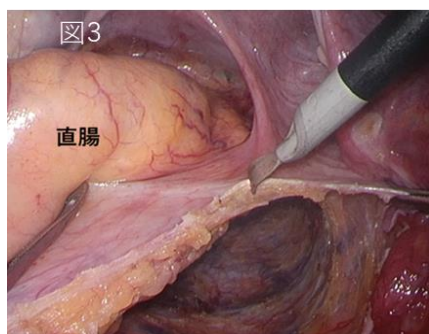
そ径ヘルニアの手術

足の付け根の筋肉のすきまから腸が飛び出してくる病気で、腹腔鏡手術では原因部位をおなかの中から確認することができ大変有用です。筋肉のすきまにはメッシュという人工物を挿入します。

疾患で腹腔鏡手術を行えるわけではありませんが、各種ガイドラインを基礎として、患者様の病状に応じて安全で根治性の高い腹腔鏡手術を行うように心がけています。

大腸がん手術

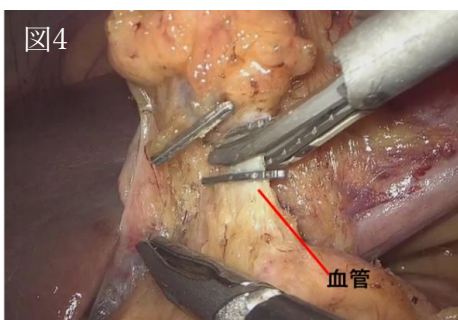
大腸がんは食生活の欧米化に伴って近年増加しています。当院では進行した大腸がんに対しても積極的に腹腔鏡手術を行っています。昨年は7割以上の大腸がんに対して腹腔鏡手術を行いました。特に、肛門に近い直腸がんでは骨盤の深く狭い空間を腹腔鏡によって拡大して見ることで、精度の高い手術を行うことができます（図3）。



深い骨盤の中にもよく見ることができます。（大腸癌の手術）

胃がん手術

胃がんは喫煙やヘリコバクター・ピロリ菌の感染によりリスクが高まります。胃がんでは胃の出口側（幽門）を切除する幽門側胃切除、胃全体を切除する胃全摘、胃の入口側（噴門）を切除する噴門側胃切除という術式があり、いずれも腹腔鏡手術が可能です。胃がんの手術では血管を切離す操作が多くなりますが、腹腔鏡による繊細な操作が可能です（図4）。当院では胃がんのステージに応じて腹腔鏡手術あるいは従来の開腹手術を選択しています。



カメラで拡大して見るため、細かい操作が可能です。（胃癌の手術）

検査科の紹介

私たち検査科では臨床検査技師11名、検査助手2名の計13名で臨床検査に関わる仕事をしています。臨床検査には検体検査（血液や尿などの検体を採取して調べる検査）と生理検査（画像や波形から生体情報を調べる検査）の2種類があり、治療経過や病気の重症度を評価するために用いられ、現代の医療には必要不可欠なものとなっています。



当院では検体検査を担う“検体検査室”と生理検査を担う“生理検査室”とを分ける事で、各々の専門性を高め、医師が行う病気の診断や治療の方針決定に大きな手助けをしています。

当検査室は中規模ならではの特性を活かし、医師を始めとした全スタッフが連携を取りやすい環境がある事で患者様へより迅速かつ精密な結果を提供する事が可能となっています。

また、当検査室では、緊急時や時間外でも最短で患者様に正確な検査結果を提供できるように受け入れ態勢を強化し、皆様に24時間365日安心して受診して頂けるよう日々努力しています。

もしも検査結果や検査に対して疑問や不安などございましたら、検査技師やその他職員にお気軽に声をかけてください。皆様の不安を少しでも取り除くお手伝いができればと思います。